



桐原小学校(滋賀県近江八幡市):コミュニティ施設併設
2016年竣工
RC造 2階建て
10,587㎡



桐原まち協だより

発行: 桐原学区協働まちづくり協議会
総務広報部会
11 2022 (令和4年) 月号
TEL 33-3535 FAX 33-3569

3年ぶりの開催!! 第44回桐原学区民文化祭

日時 令和4年 11月6日(日)10:00～15:00
場所 桐原小学校体育館・グラウンドおよび周辺

- 展示発表
- 学生達のステージ
- 体験教室
- フリーマーケット
- 模擬店
- おたのしみ広場
- キッチンカー
- 献血

…その他、楽しい企画を用意しています!

小学生マラソン大会 参加者大募集!

12月11日(日)
9:10スタート!!
(受付…8:30から)

◎ 集合場所…桐原小学校体育館前
第1部: 小学校1～3年生 2.2km
第2部: 小学校4～6年生 3.1km

◎ コース…桐原コミュニティエリアの外周
◎ 申込み…桐原コミセンまで!!
【電話: 33-3535】
◎ 締切…11月26日(土)

※ イベント前2週間における体調管理をお願いします。
※ マラソン競走時以外はマスク着用をお願いします。
※ ご自宅でご自身体温を測定してからお越しください。
〈桐原学区スポーツ振興協会〉

ガラガラ抽選会

★豪華景品が当たる!
*抽選券は全戸配布チラシに掲載しています。
*景品がなくなり次第終了します。

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況またはその他の理由により、内容が変更になる場合がございます。
※検温・手指の消毒、マスクの着用など、感染症対策にご協力をお願いします。
※その他、詳細は全戸配布チラシをご覧ください。 【桐原学区文化振興協会】

桐原コミュニティセンターの施設ご案内 1F 桐原コミュニティセンターの施設ご案内 2F





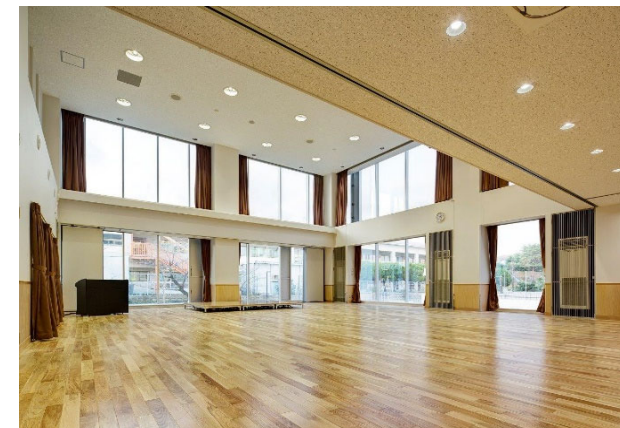
西丘小学校(大阪府豊中市):コミュニティ施設併設
2017年竣工
RC造 4階建て
小学校:9,620㎡(既設体育館を含む)



地域施設アプローチ



小学校アプローチ



地域施設2階多目的室



地域施設3階ランチルーム

：開かれた学校・・・開いてみんなで見守る

「学校と地域の良好な関係を継承する」

○学校・地域連携エリア（コミュニティゾーン）

- ・道路に面し学校の顔となる部分に学校・地域連携エリアを配置
- ・1階には地域の方も利用しやすい位置に会議室を配置
- ・2階多目的室、3階ランチルームも学校・地域連携エリアとして配置

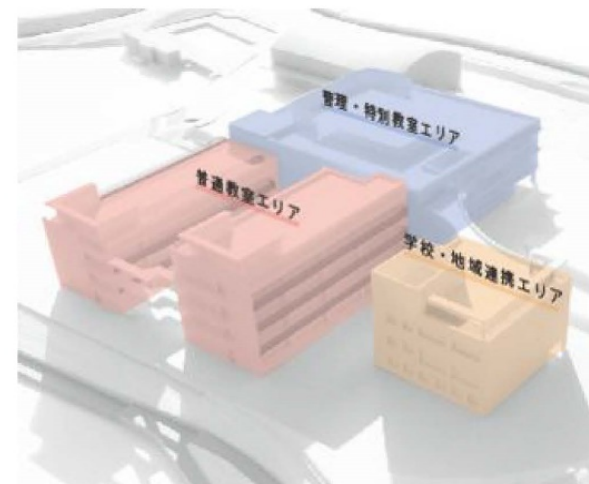
○管理・特別教室エリア（アトリウムゾーン）

- ・中央に3層吹き抜けを配置し、死角が少ない見通しの良い空間
- ・学校の中心として吹抜のある開放的な図書館とPC室を一体的に整備し、ICTの活用を図る
- ・特別教室等、放課後や日曜日の学校開放が可能なエリア

○普通教室エリア（ホームゾーン）

- ・普通教室とワークルームから構成されるホームゾーン
- ・学校開放エリアからセキュリティで守られた安全なエリア
- ・各学年ごとにまとまりを持った教室+ワークスペースの配置

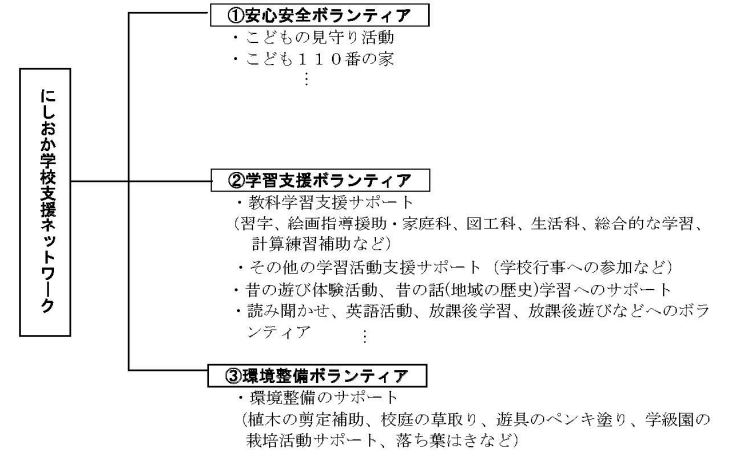
学校には防犯のためのバリアとともに、地域に広く開かれることが求められます。これを明確なゾーニングにより実現します。また開くことでお互いの顔を覚え合い、地域の人と信頼関係を築く中で学校と地域が一体となって学校全体を見守ることが、本来の安全・安心な学校へとつながります。



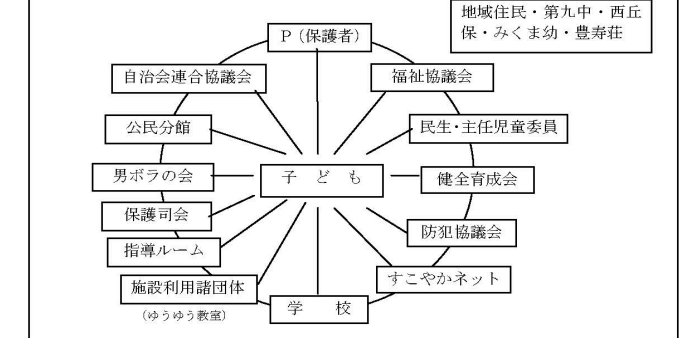
学校地域連携ステーション

笑顔のひとつに

西丘小学校では、家庭、地域との連携のもと、「西丘学校支援ネットワーク」(NSSN)を組織し、学校支援ボランティアの協力を得ながら「笑顔をついに」をテーマに子どもたちの笑顔と学びを育む活動を進めています。



◇にしおか学校支援ネットワーク (NSSN-Nishioka School Support Network)

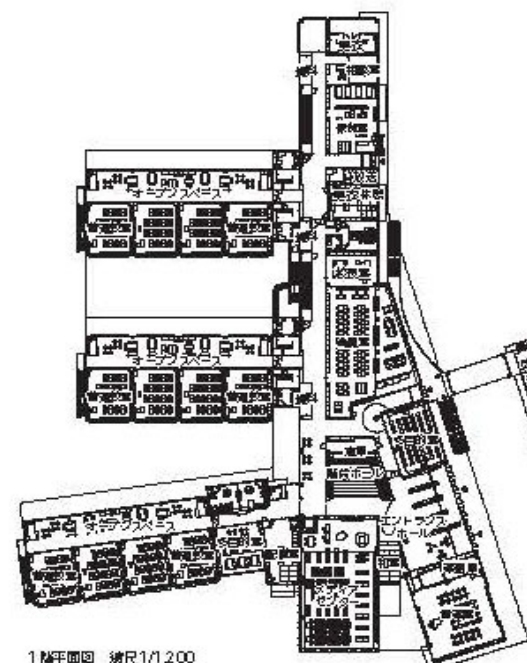




老上西小学校・老上西まちづくりセンター（滋賀県草津市）コミュニティ施設併設
2016年竣工
木造+S造 2階建て
小学校：9,342㎡、地域施設：1,007㎡



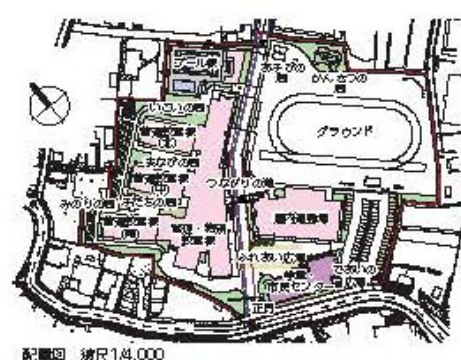
外観



1階平面図 縮尺1/1,200



換気設備を設置し、多目的利用が期待できる階段ホール 子どもの行動力を醸成する接地性の高い校舎



配置図 縮尺1/4,000

地域みんなが元気になる学校
JR南草津駅の開業に伴う活発な宅地開発により、県内有数のマンモス校となった老上小学校の分離新設である。市内で14校目となる小学校は、宿場町草津から東海道・矢橋道を経由し、近世において湖南の主要な舟の渡し場であり、「急がば回れ」の語源でも知られる矢橋町に位置している。近江八景「矢橋の帰帆」として歴史的にも名の知れたこの地において、地域住民や保護者、各種関係団体と調整を図りながら、地域と連携した学校づくりを目指した。小学校を中心に地域の人々が集いみんなが元気になるような、懐かしさと

温かい情感あふれる施設づくりを目指した。矢橋地域の広がりのある田園風景や、住宅・護国寺の森などと一体となった集落景観を継承するため、黒い屋根と土壁色を基調としながら、集落のような低層の分散配置とすることで、親しみやすく地域に溶け込んだ景観をつくり出している。
配置計画においては、敷地中央を縦断する暗渠水路を利用した南北の校門と広いスクールモールが特徴的である。正門を入ると「ふれあい広場」があり、校舎棟、体育館、そして学童保育・市民センター棟が広場を取り囲むように配置されている。

新校舎は、接地性の高い2階建てとし、上階にも玄関を設置することで、子どもたちの行動力を高めている。クラスター状に分散配置された3棟の普通教室は、市内唯一の木造校舎となり、自然素材特有の落ち着いた学習環境を生み出している。様々なイベントの開催を踏まえた広場は、災害時には地域の防災拠点としても活躍が期待できる。この広場に面した音楽室は地域開放も視野に入れた多目的ホールとしての単独利用も可能で、屋根架構を木造とした体育館やシンボルとなっている時計塔が、新しい「まちの風景」を形成している。

まちづくりセンター（放課後児童クラブ併設）

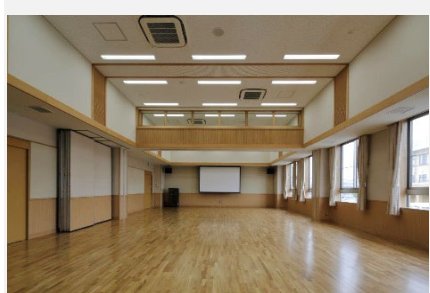


地震防災 9/25 学区総合防災訓練
はじめての一步

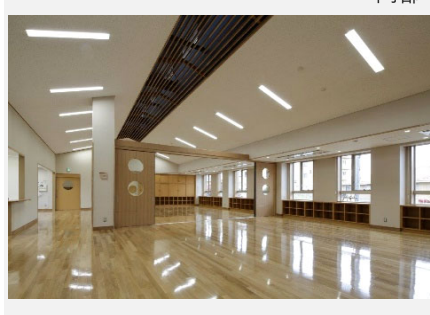
老上西学区まちづくり協議会として、初めての「老上西学区総合防災訓練」をおこないました。
・訓練内容：シエイクアウト訓練～住民避難訓練（一次避難場所）→広域避難場所（老上西小学校）へ避難する訓練
：小学校の体育館及び周辺で住民体験訓練をおこないました。

①情報収集・伝達訓練 ②炊き出し訓練
防災資機材取り扱い訓練として③照明機器設置訓練
④段ボールベッド・仮設トイレ設置訓練
⑤倒壊家屋救出訓練 ⑥放水訓練
⑦救命器具（AED）取り扱い、人口呼吸訓練など
◎参加町内会数と人数 9町内会と各種団体で95名
◎参加者の感想
・防災資機材取り扱い訓練で、仮設トイレが車いすの使用ができる様に設計されていて、安心できました。
・照明器具のランプがLEDでなく熱かった。
・救命器具取り扱い訓練の場所が狭かった。
・丁寧な説明でした。
・消火訓練で、ポンプ稼働まで時間がかかった。日ごろの訓練が重要と感じた。
5年前に初めて計画しましたが、ようやく実施できました。これを機会に今後も訓練を行って防災意識を高めて行きましょう。

避難訓練の様子
②炊き出し訓練 ③照明器具設置
④段ボールベッド ④仮設トイレ設置 ⑥放水訓練
⑤倒壊家屋救出訓練 ⑦救命器具取り扱い訓練



内部



ふれあい音楽まつり 11月5日 小学校体育館
秋晴れの土曜日、「ふるさとの四季」のタイトルで日本知音音楽芸術協会の皆さんのコンサートを実施しました。引き続き老上中学校吹奏楽部の演奏とお楽しみ抽選会も行われ、久しぶりにゆっくと楽しい音楽を聴くことができました。

編集・発行 老上西学区まちづくり協議会（老上西まちづくりセンター内）
〒525-0066 草津市矢橋町526番地1 TEL：565-1995 FAX：565-2000
URL http://www.machikyoku.jp/oikami_nishi/
E-mail: oinishi@machikyoku.jp

老上西学区 10月31日現在
人口 8,669人(-25)
世帯数 3,399世帯(-14)
(7月31日との比較)

角鹿小中学校(福井県敦賀市) 成長段階に合わせた「+αスペース」

○児童生徒の成長段階に合わせた学習・生活スペース

学校生活の拠点となる普通教室廻りのスペースについて、以下のように設えの違いをつくり、9年間の長い学校生活に変化を与え、成長段階を演出します。

普通教室については、将来児童数が減少した際には、学年ごとのオープンスペースや、普通教室と連携した通級学級、更衣/教材スペースに転用するなど、学年ごとの学びを充実させます。

小学1～2年生 - 教室内でゆるやかに領域を分けて作業 -

- 大半の授業が教室で行われる総合教室型
- ワークスペースは教室内に内包し、ゆるやかに領域分け
- 隣室への音対策、管理のしやすさから建具は廊下側に設ける
- リビングルームのような学習・生活空間



【小学1～2年生の普通教室廻りのイメージ】

小学3～6年生 - WSを含めた一体利用 -

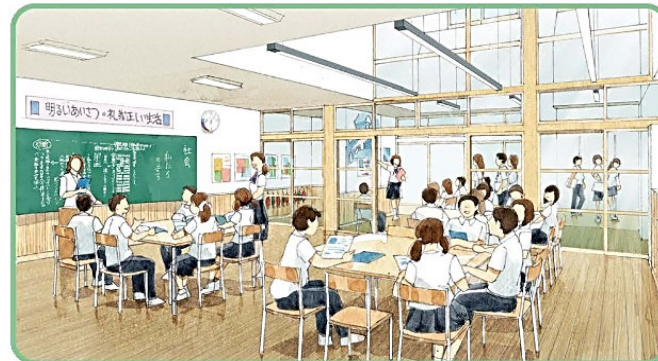
- 特別教室を活用した専門性の高い教科教育が中心
- 学級間や学年全体での授業やグループ学習の機会が増えることへ対応
- ワークスペースは教室の拡張スペース
- 廊下とワークスペースはゆるやかに分け、共用部への発信スペースとする



【小学3～6年生の普通教室廻りのイメージ】

中学1～3年生 - 多様な学習を同時に -

- 一斉形式の授業とともに小集団学習にも対応が必要
- 廊下と教室をしっかりと分ける
- ワークルームは壁で仕切った落ち着いた個室空間
- 個別練習やディベートなど、いくつものグループに分かれて活動できる



【中学1～3年生の普通教室廻りのイメージ】



小学1～2年生教室



小学1～2年生ワークスペース



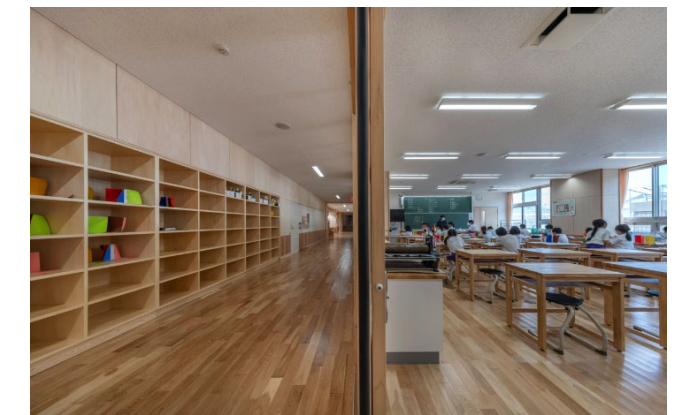
小学3～6年生教室



小学3～6年生ワークスペース



普通教室から見える棚



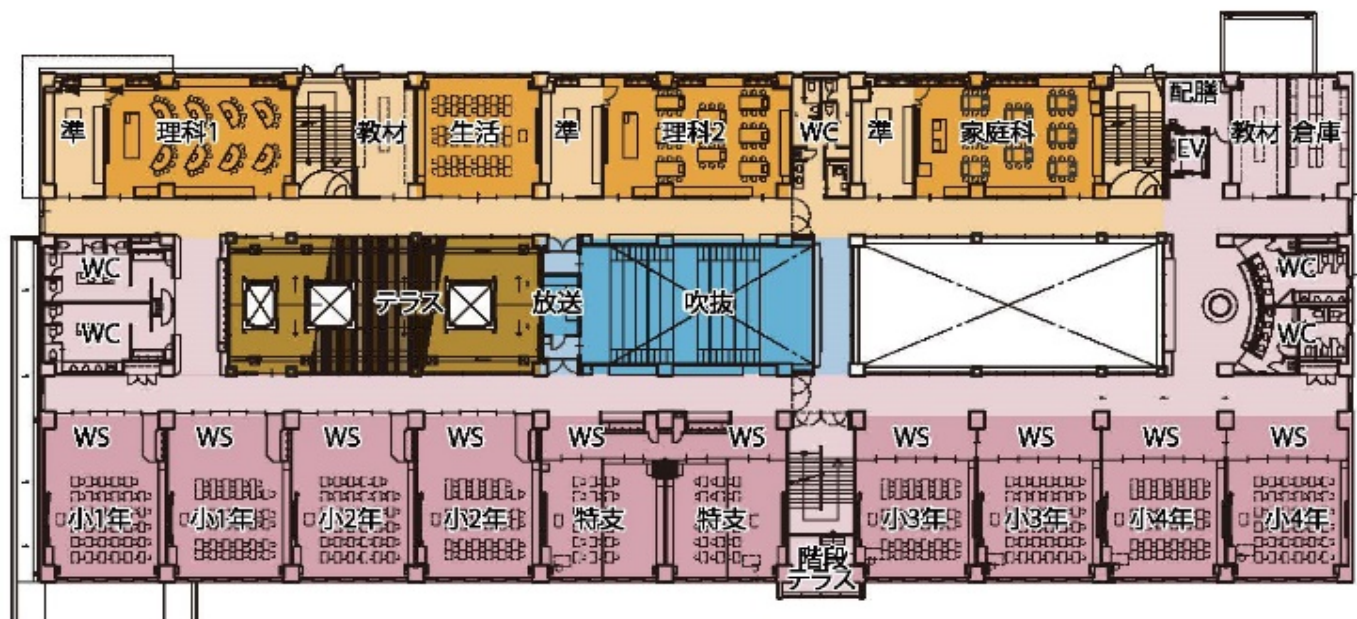
特別教室付近の棚



中学1～3年生教室



中学1～3年生ワークルーム

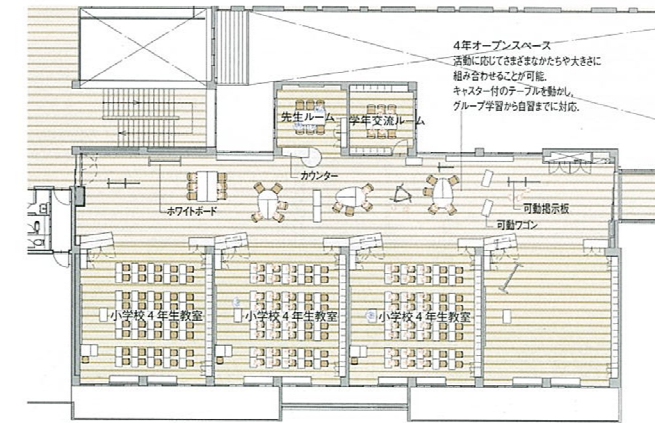
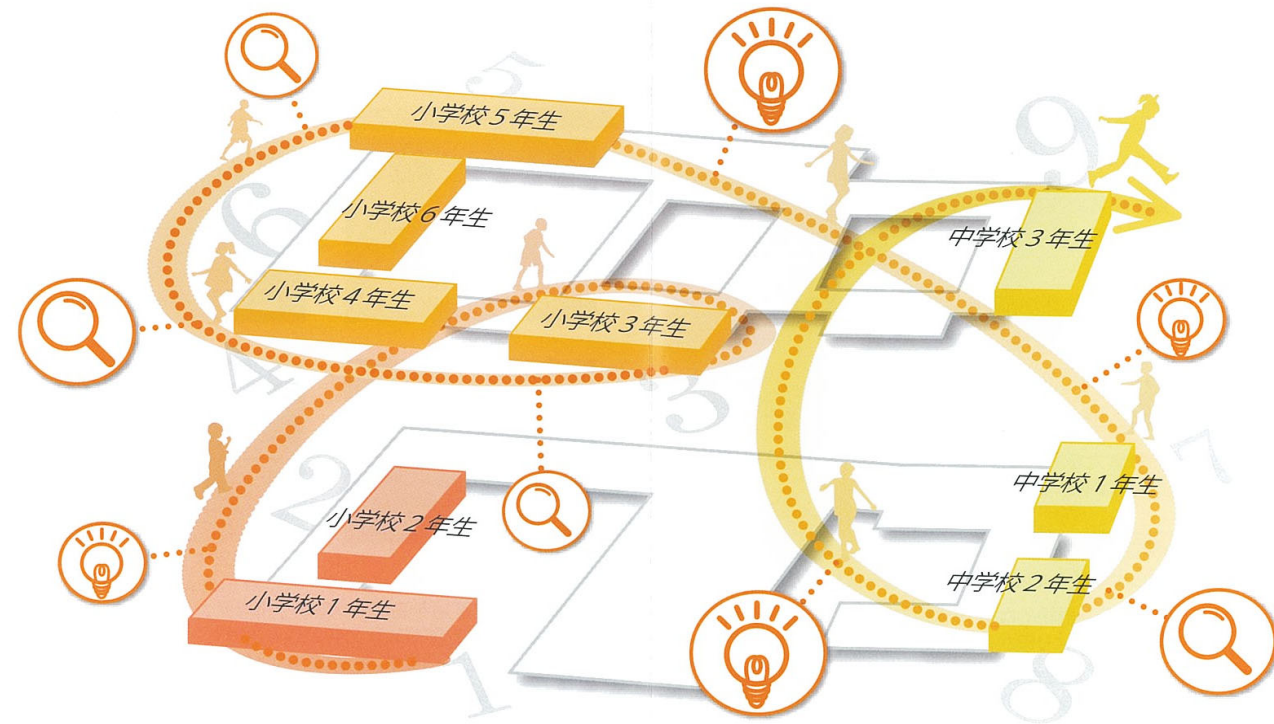


2階平面図

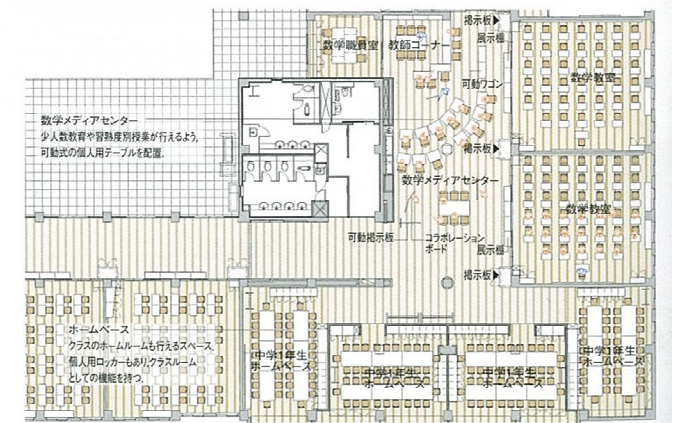


府中学園小中学校(広島県府中市)
成長段階に合わせた「+αスペース」

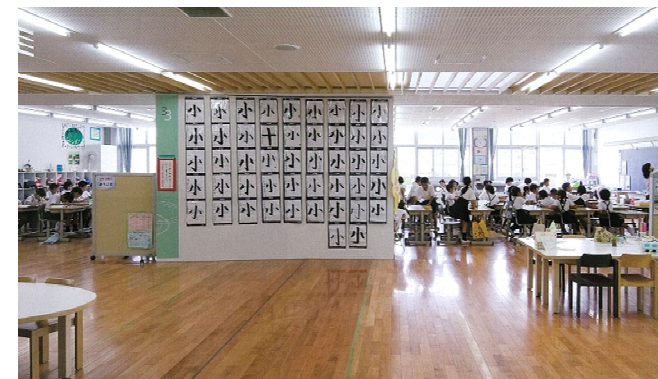
9年間を「旅」ととらえ驚きと発見のある空間



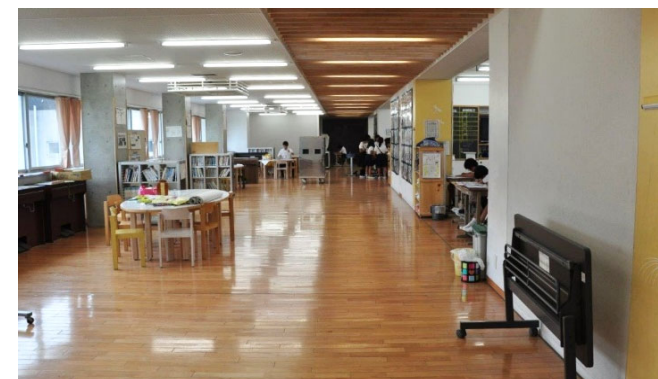
小学校4年生教室部分平面 縮尺1/400



数学メディアセンター・中学校1年生ホームベース部分断面

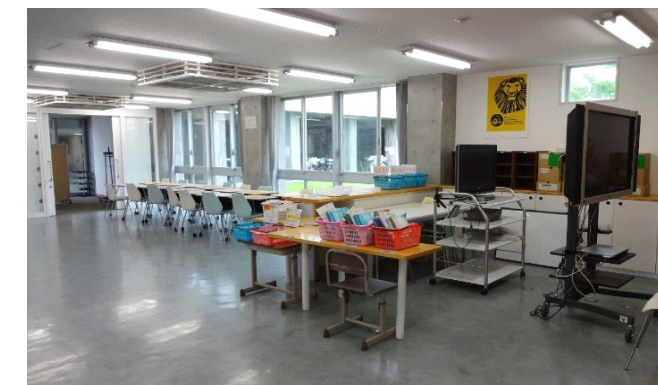
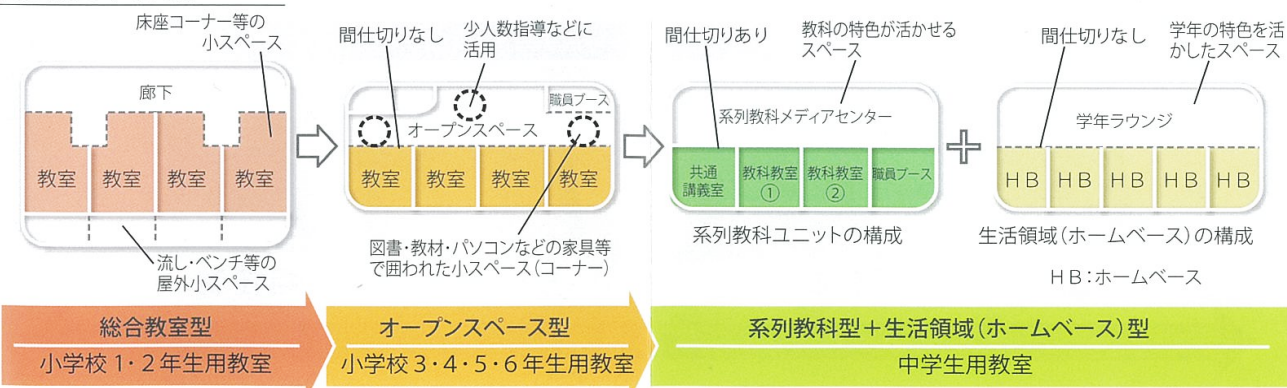


オープン型教室



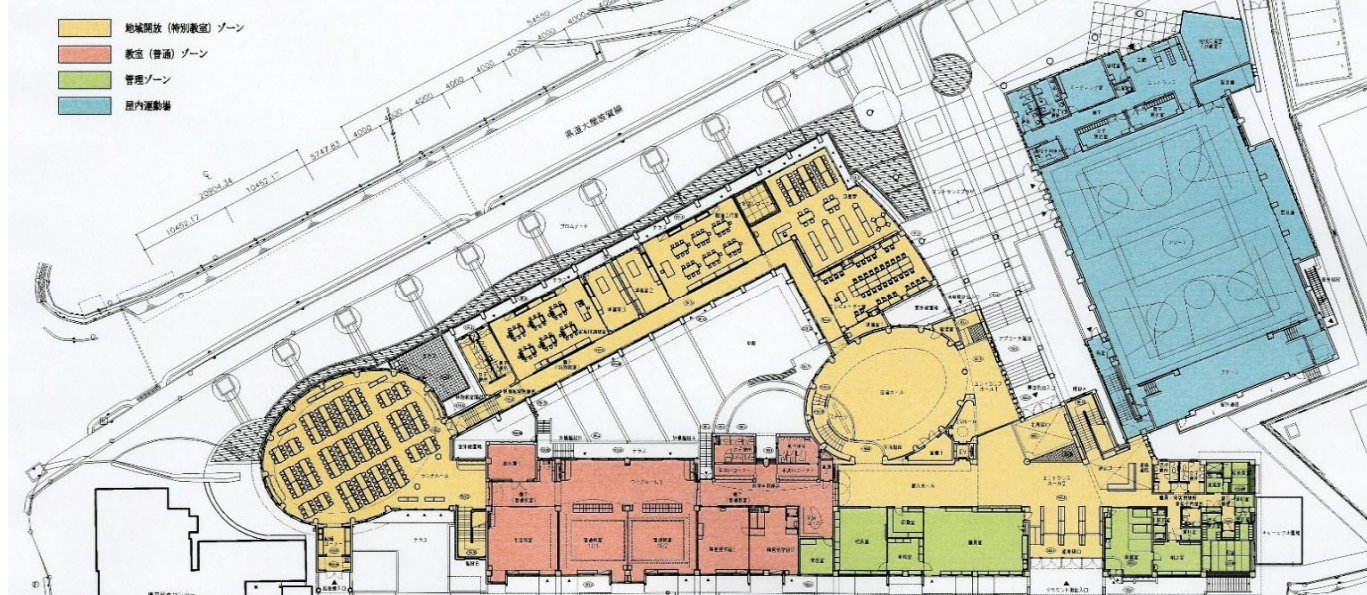
オープンスペース

普通教室の考え方

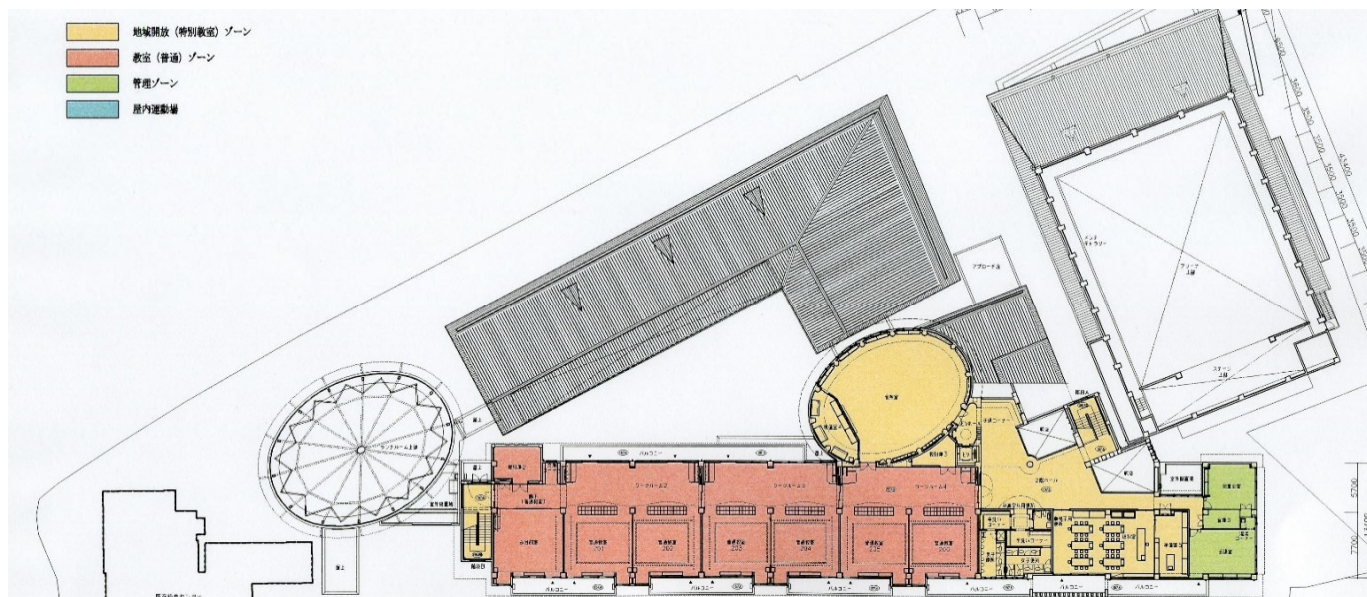


教師コーナー

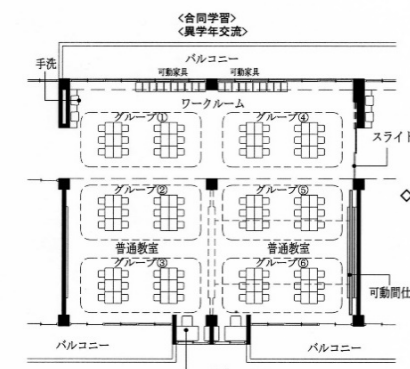
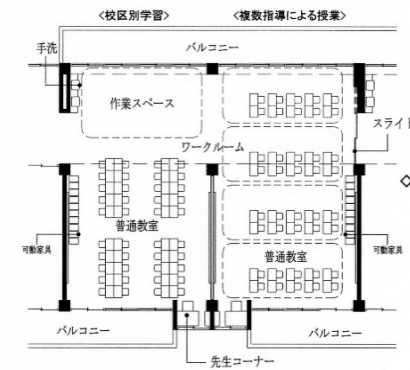
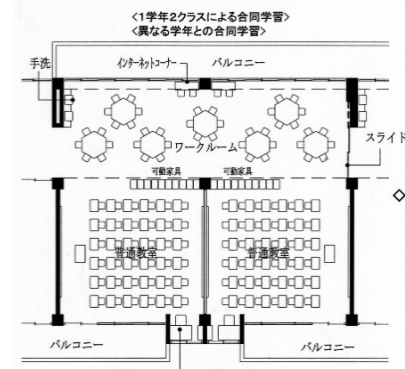
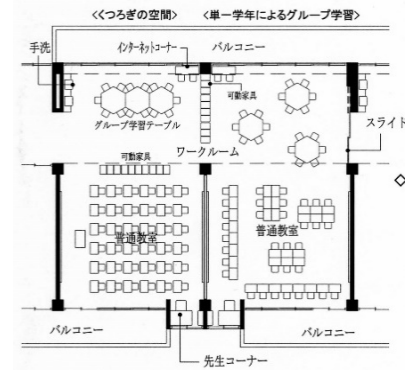
大屋小学校(兵庫県養父市)
オープン型教室のワークルーム(ワークスペース)



1階平面図



2階平面図



普通教室 (2教室可動間仕切)



普通教室からワークルーム



ワークルームから普通教室



ワークルーム

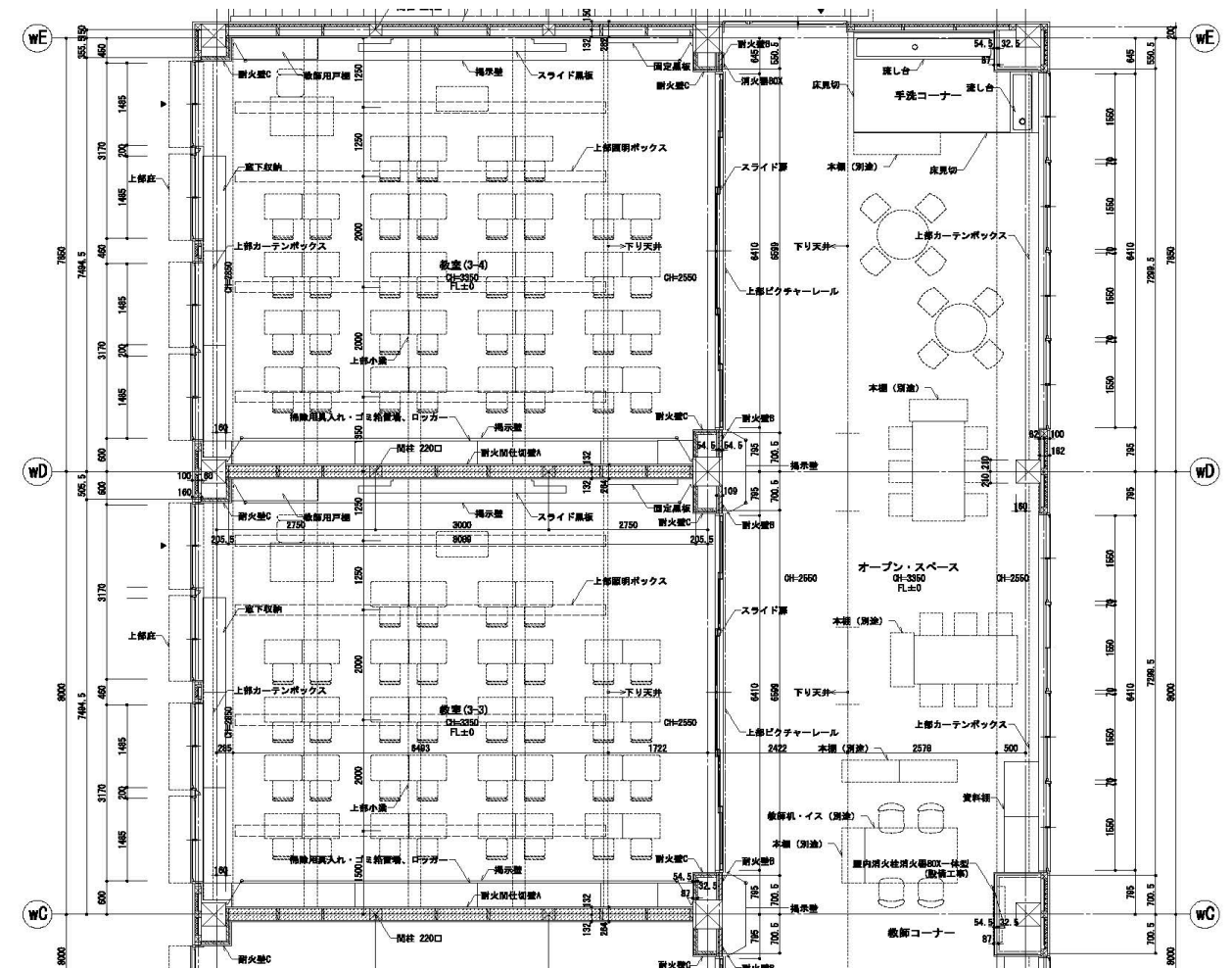
老上西小学校(滋賀県草津市)
大開口型のオープンスペース(ワークスペース)



1階オープンスペース



2階オープンスペース

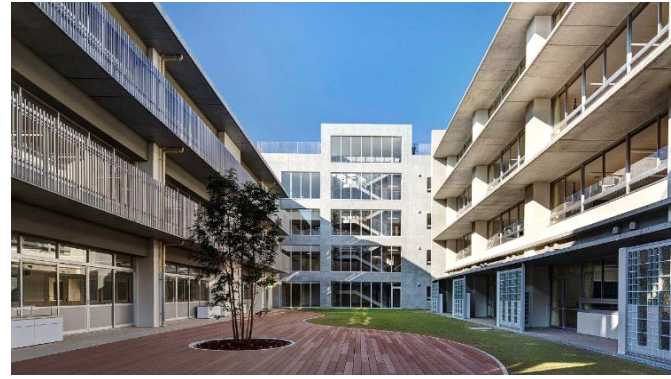


普通教室



教室の大開口(6本引き扉)

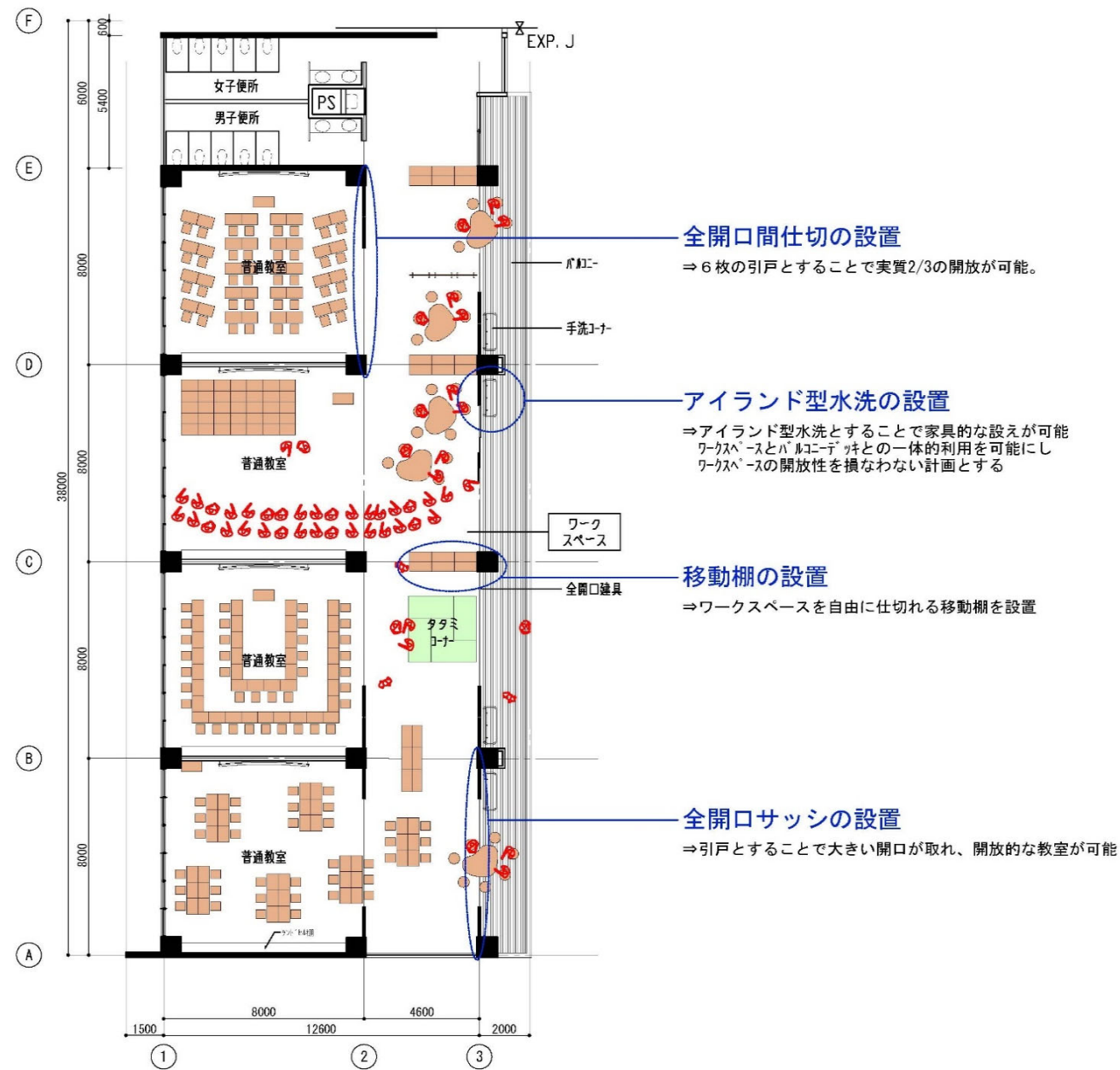
西丘小学校（大阪府豊中市） バルコニー付きWS（ワークスペース）



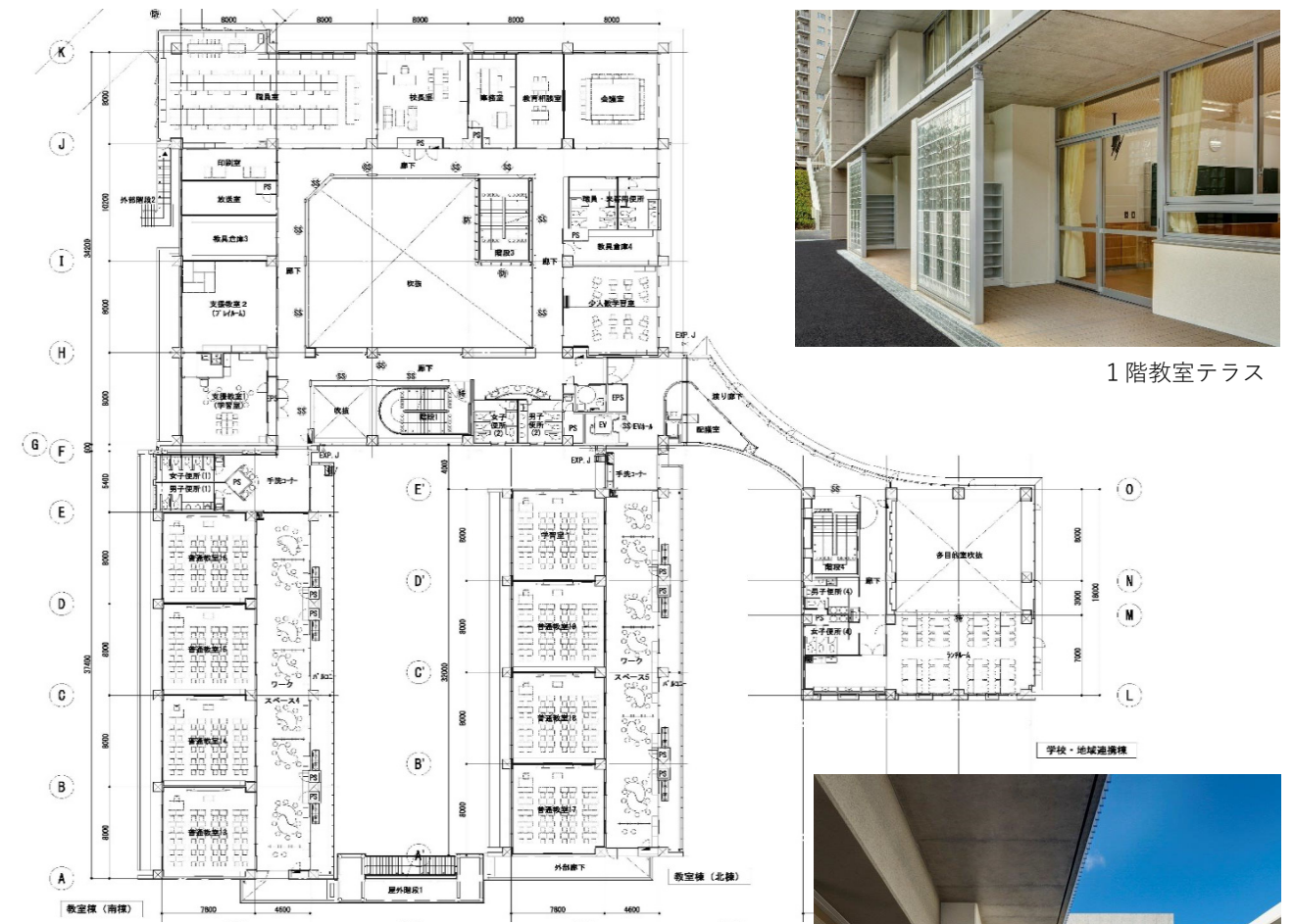
中庭

○各学年のまとまりのある教室棟

- ・教室+ワークスペース+バルコニーを全開口間仕切で仕切ることにより、必要に応じて開く閉じることが可能
- ・ワークスペースの均等配置による通常授業時のワークスペースの専有化と授業時間外の児童の選択的利用
- ・様々なカリキュラムの変化に対応するフレキシブルな教室+ワークルームの配置



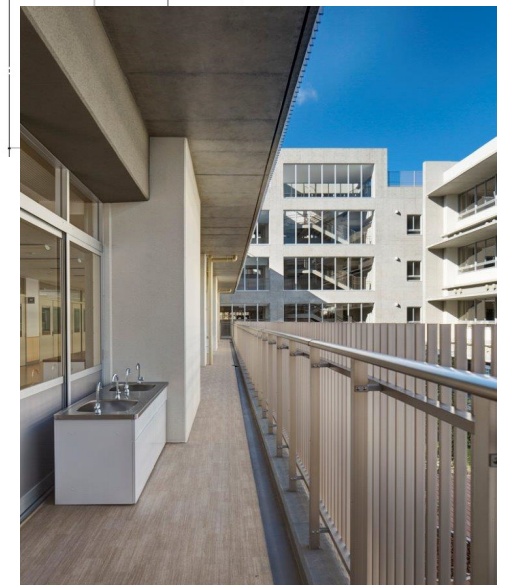
教室廻り詳細検討図



1階教室テラス



普通教室



バルコニー



WS（ワークスペース）

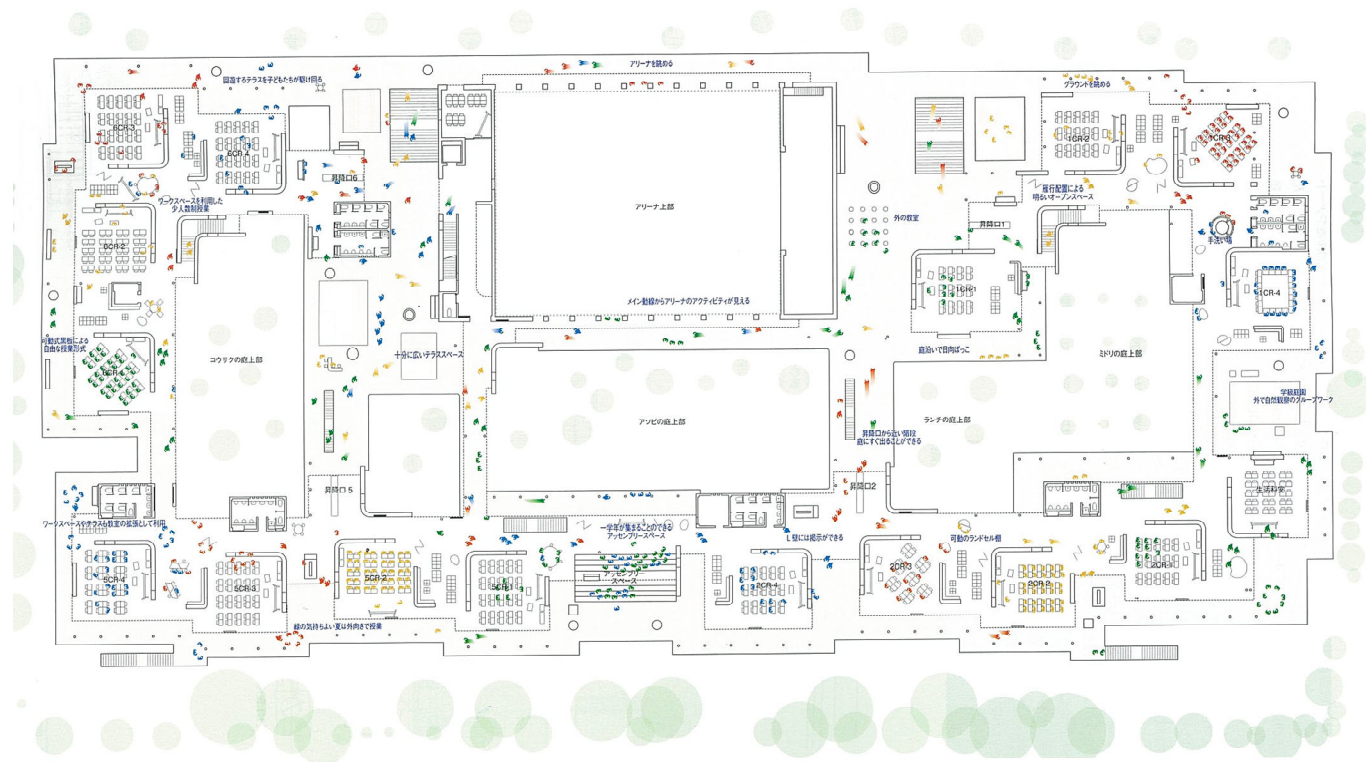
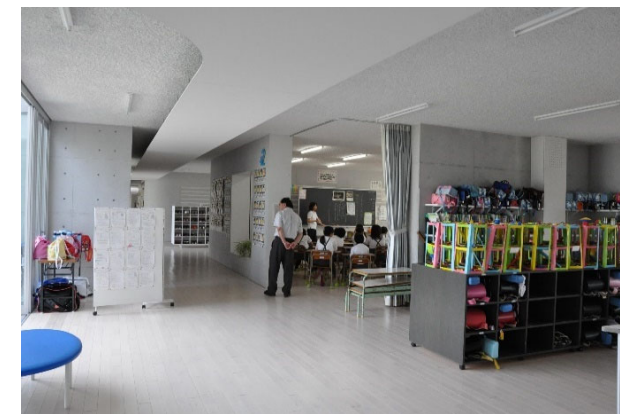
宇土小学校（熊本県宇土市）
点在する教室（建具のない仕切り壁）



普通教室



オープンスペース



2階平面図

